

# 新春のお喜びを



## 八幡平市長

田村 正彦

明けましておめでとございます。  
市民の皆さんには、希望に満ちた輝かしい平成21年の新春を迎えられたことと、心からお喜び申し上げます。また、「農と輝の大地」をキャッチフレーズに八幡平市が誕生してから、4回目のお正月を迎えることができました。旧年中は市行政運営に対しまして深いご理解ならびに温かいご支援、ご協力を賜り、衷心よりお礼を申し上げます。

新年早々に、学生スキーの祭典、第82回全日本学生スキー選手権大会が市で華々し

く開催されます。輝かしい新年にふさわしいイベントであるのはもちろんのこと、多くの人に市の良さを知ってもらえる絶好の機会と考えています。このほか、全国公認田山クロスカントリー大会を皮切りに、主要9大会の開催が予定され、市全体が活性化されるものと期待してやみません。

「協働によるまちづくり補助金事業」がスタートして2年が経過しました。各地域振興協議会などが主体となつてさまざまな事業が実施され、地域をより良くしていこうとする気運が盛り上がりを見せ

ていることは、市の大きな財産と考えています。

新年を迎え、気持ちも新たに福祉や行政サービス向上のため、新市建設計画の基本方針を堅持し、市民と行政が連携して魅力ある地域づくりをするため、引き続き全力を尽くす所存です。市民の皆さんの、さらなるご支援をお願い申し上げます。

結びに、平成21年が明るく希望に満ち溢れた年となりますことを念願するとともに、皆さんのますますのご健勝とご多幸を心から祈念して、新年のあいさつといたします。

# 申し上げます

## 八幡平市議会議長

### 瀬川 健則



市議会を代表し、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

目ごろは市議会活動に対し深いご理解とご協力を賜り、衷心より感謝いたします。

昨年を振り返りますと、小林潤志郎選手がインターハイや国体などのスキー複合・ジャンプで6冠に輝くなど、本市選手が活躍しました。これらの選手を支援しようと『冬季オリンピック選手を育てる会』が昨年結成され、多くの個人や企業が会員となられたことは、誠に心強く頼もしい限りです。この支援の輪が、今後さらに広がることを期待

するとともに、1月12日から7日間にわたり本市で開催される第82回全日本学生スキー選手権大会の成功と本市出身選手の活躍を願っています。

昨年は、平成19年9月に発生した集中豪雨被害の復旧工事が順調に進む一方、岩手・宮城内陸地震と岩手北部地震が相次いで発生しました。幸いにも、本市では地震による大きな被害はありませんが、宿泊施設のキャンセルなど風評被害が観光施設に与えた影響は大きく、さらに、アメリカの低所得者向け住宅ローン問題に端を発した世界的な不況が、

今もなお地域経済に深刻な打撃を与えています。これらの経済低迷を1日も早く脱し、景気が好転することを心から念願しています。

市議会としましても、市当局と活発な議論を交わしながら、市民生活の安定に向け、全議員が一丸となって議会活動に取り組む決意です。

結びに当たり、八幡平市のさらなる発展と、市民の皆さんが健やかに過ごされ、ますます活躍されますとともに、この1年が良い年でありますようご祈念申し上げます。新春のあいさついたします。